

**Canon**



**imageRUNNER**

**iR2870/2870F**

**iR2270/2270F**





# for Medium Group



充実の基本性能はもちろん、使いやすさにも配慮。

さまざまなオフィス環境に、幅広く対応します。

コピー、ファクス、プリンタ、スキャンなどの基本仕様はもちろん、  
オフィスをより快適な空間へと変える、先進のドキュメントハンドリングにも対応します。



**imageRUNNER**  
iR4570/4570F

iR 4570・・・本体標準価格 1,280,000円(税別)  
iR 4570F・・・本体標準価格 1,630,000円(税別)



**imageRUNNER**  
iR3570/3570F

iR 3570・・・本体標準価格 1,130,000円(税別)  
iR 3570F・・・本体標準価格 1,480,000円(税別)

# for Small Group



コンパクトボディが、フレキシブルに活躍。

使う人のすぐそばで、優れた能力を発揮します。

コンパクトサイズでオフィスをスッキリ、デスクサイドにもフィット。

簡単・便利、先進の多機能でビジネスをスムーズにサポートします。



**imageRUNNER**  
iR2870/2870F

iR 2870・・・本体標準価格 980,000円(税別)  
iR 2870F・・・本体標準価格 1,330,000円(税別)



**imageRUNNER**  
iR2270/2270F

iR 2270・・・本体標準価格 880,000円(税別)  
iR 2270F・・・本体標準価格 1,230,000円(税別)

	COPY	BOX	LIPS LX&SCAN	FAX(+DADF)	SEND	LIPS V	本体標準価格 (税別)
iR 2870	●	●	OPTION	OPTION	OPTION	OPTION	980,000円
iR 2870F	●	●	●	●	OPTION	OPTION	1,330,000円
iR 2270	●	●	OPTION	OPTION	OPTION	OPTION	880,000円
iR 2270F	●	●	●	●	OPTION	OPTION	1,230,000円

## ベディスタル/ペーパーデッキ



カセットを追加することで、  
さまざまなサイズ用紙に対応。  
2段カセットベディスタル・Y2  
<標準価格¥150,000(税別)>



本体の足元に用紙を  
収納できる専用置台。  
iR用ベディスタル・TypeA  
<標準価格¥40,000(税別)>  
※写真はiR 4570F本体にiR用  
ベディスタル・TypeAを装備したものです。



デスクサイドでイスに座った  
ままの操作が可能に。  
iR用キャスター・TypeA  
<標準価格¥20,000(税別)>  
※写真はiR 4570F本体にiR用キャスター・  
TypeAを装備したものです。



大量出力時に便利な  
A4対応のペーパーデッキ。  
サイドペーパーデッキ・Q1  
<標準価格¥230,000(税別)>

## バラエティ豊かなオプションキットでオフィスの効率アップ



ハンドセット-G2  
<標準価格¥10,000(税別)>



コピートレイ-J1  
<標準価格¥6,000(税別)>



原稿台カバータイプH  
<標準価格¥8,000(税別)>



# FUNCTION オフィスワークを快適にサポートする、優れた機能の数々。

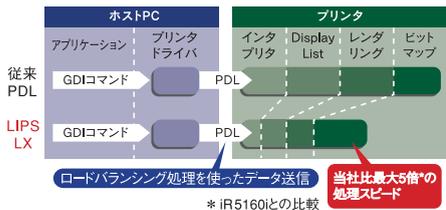
## PRINT

### ◆LIPS LX\*でハイパフォーマンスプリント処理

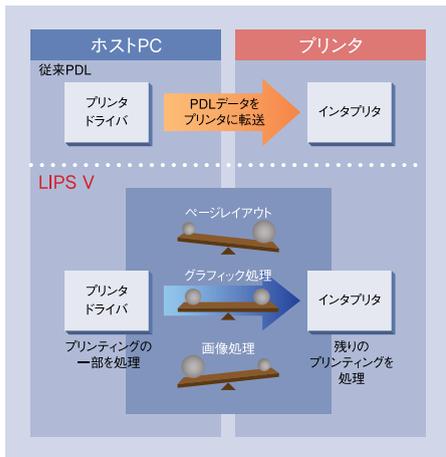
パソコンとiR 2870/2270の間で負荷を分散し、データ処理時間を飛躍的に短縮。パソコン性能の向上と共に、プリントパフォーマンスもアップします。

\*オプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・A1」が必要です。iR 2870F/2270Fは標準装備。

#### ■従来PDLとのスピード比較



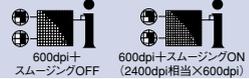
#### ■ロードバランシング概念図



### ◆表現力に差がつく

#### 「SST(スーパー・スミング・テクノロジー)」

さまざまなビジネスドキュメントを美しく表現する、データ解像度600dpiの高精細画像。さらに、キヤノン独自の技術、SST(スーパー・スミング・テクノロジー)により2400dpi相当×600dpiの高解像度出力を実現しました。ビジネスドキュメントに多い細かな文字や細い線をなめらかに再現することができます。また、写真のハートーンや網掛けもシャープに表現。ドキュメントがより美しく読みやすく仕上がります。



### ◆定評あるLIPS V\*を採用

国内最多の対応ソフト数で、幅広いビジネスニーズに応えるキヤノンオリジナルのページ記述言語LIPSに対応。スケーラブルフォントや多彩な文字装飾を高速に処理し、さらにベクタグラフィックスの強化や、デザインパターンの細分化によるグレースケールの忠実な出力など、定評ある高精細出力に磨きをかけました。

\*オプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・A1」「LIPS V拡張キット・A1」などが必要です。

### ◆簡単操作の高機能プリンタドライバを標準装備\*

用紙の認識やプレビュー表示など、さまざまな操作や設定が簡単に行えるプリンタドライバを搭載。見やすくわかりやすいグラフィカルな操作画面により、はじめて使用する方でも直感的な操作が行えます。たとえば、プリントしたい内容に応じて印刷目的アイコンをクリックするだけで出力可能。デバイスの設定など細かな設定についても画面を見ながらスムーズに行えます。さらに、プリンタドライバの画面上からフィニッシャーによる自動製本などの仕上げを直接指定することができます。

\*iR 2870F/2270F、iR 2870/2270にはオプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・A1」などが必要です。



給紙

中とじ製本

### ◆プリント時にドキュメントの結合・編集が可能

プリンタドライバと連動し、ドキュメント結合・編集機能を提供するソフトウェア「PageComposer」\*を搭載。異なるアプリケーションで作成したデータなど複数のデータをまとめて、ひとつの文書として出力することができます。もちろん、文書単位での並べ替えや不要なページの削除といった編集作業も可能。文書を編集する画面では、サムネイル表示により、ページ構成がひと目で確認できます。

\* Windows Me/2000/XPドライバのみ対応



PageComposer画面

### ◆プリンタドライバを介さずに「ダイレクトプリント」\*

プリンタドライバを介さずに、iR 2870/2270本体でPDF/TIFFファイルをプリントするダイレクトプリント機能を搭載。リモートUIを利用してウェブブラウザからファイルを指定、もしくはLPRコマンドでファイルを転送することで、素早くスムーズな印刷が可能です。

\*オプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・A1」「ダイレクトプリント拡張キット・A1」などが必要です。

### ◆プリントデータのセキュリティを強化\*

パソコンから出力する際、プリントデータに対するセキュリティを強化するセキュアプリント機能。プリントジョブごとにパスワードを設定\*2でき、本体でパスワードを入力するまで出力されないため、出力紙が放置される心配もなくなります。また、オプションのICカードリーダーライター\*3を使えば、IDとパスワードを入力する手間を省き、セキュアプリントをもっと手軽に利用することが可能です。

\*1 パスワードによる認証とICカードによる認証は、いずれか一方を選ぶことができます。

\*2 オプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・A1」などが必要です。iR 2870F/2270Fは標準装備。

\*3 パスワード方式のオプション装置に加え、「ICカード認証機能拡張キット・A2」、「ICカード認証クライアントソフトウェア・A1」が必要です。

### ◆BMLinkS\*で、さまざまなプリンタに共通フォーマットで接続

\*オプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・A1」などが必要です。iR 2870F/2270Fは標準装備。

### ◆プリント時は高精細2400dpi相当×600dpi

## COPY/BOX

### ◆28枚/分の出力、ファーストコピー4.9秒

毎分28枚(A4ヨコ)の高速出力。プロセススピードも高速化し、ファーストコピーは4.9秒で出力します。

\*iR 2270は22枚/分

### ◆出力処理を分散し、コピー効率アップ「重連コピー/リモートコピー」

1台のiR 2870/2270で読み込んだデータをネットワーク上に接続された別のiR 2870/2270でプリントしたり(リモートコピー)、読み込んだ本機と別のiRの両方で同時にプリントしたり(重連コピー)することにより、処理が分散され、コピー効率が大幅にアップします。

### ◆原稿仕分けや製本など多彩な「フィニッシング機能」\*

iR 2870/2270の多彩なオプションを利用すれば、ステイブルソートや両面印刷による中とじ製本コピーも手軽にスピーディに仕上げることができます。これまで何かと手間のかかっていた原稿の仕分けやコピー後の製本作業などから開放され、快適なビジネスフローが実現します。

\*オプションの「サドルフィニッシャー・Q4」などが必要です。

#### ■サドルフィニッシャーによる製本コピー



### ◆多彩なコピー機能

さまざまなビジネス用途に応える多彩なコピー編集機能を搭載しています。

- 章付き数字、総ページ付き数字の印字が可能な「ページ印字機能」
- 最大16字までの任意の文字を原稿に付加できる「文字列印字機能」
- 部数ごとの機密ナンバリングや部門ID、日付、任意の文字列などの付加に対応する「部数印字機能」
- (社外秘)や(コピー禁止)などを原稿に付加する「スタンプ印字機能」
- さまざまなパターンから選択できる「日付印字機能」

### ◆大量原稿も連続読込機能で1度に出力

### ◆1200dpi相当×600dpiの高画質出力

### ◆原稿を検知し、必要であれば自動的に「オートタテ/ヨコ回転」\*

\* 拡大コピー時は回転しません。

### ◆1度の原稿読み込みでソート出力を実現する「メモリソート」

### ◆最大5つのジョブを予約設定できる「予約コピー」

### ◆ジョブを中断して別のコピーを実行できる「割り込みコピー」

### ◆コピーの仕上がりを現物で確認できる「試しコピー」

### ◆高度なデータ活用を実現する「ボックス機能」

プリントデータやスキャンデータ、FAX受信データなどを、iR 2870/2270の大容量ハードディスクに一時保管できるボックス機能。最大2,000文書、トータル最大8,000ページもの大容量データを保管することができます。保管した文書は必要な時に必要な枚数を素早く出力可能。データをそのまま出力するのはもちろん、ボックス内に保管されているさまざまなプリントデータの中から必要な部分だけを抜き出して1つのドキュメントに仕上げるといった編集も簡単。ワークシーンにあわせてさまざまな活用が行えます。



ボックス画面リスト表示

### ◆ボックスデータをプレビュー・保存

ボックスに保管されているデータは本体パネルやパソコンで確認できます。さらにパソコンからプレビュー表示し内容を確認。必要であればボックス内のデータをパソコンに保存することも可能です。

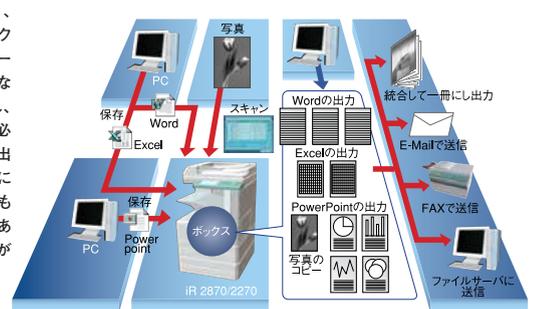


ボックスデータのプレビュー

### ◆ボックスの活用でワークフローを効率化

パソコンで作成した文書やスキャナ部から取り込んだ画像を本体内に一時保存。必要なときに素早く出力できます。そのまま紙に出力できるのはもちろん、複数の文書をひとつにまとめる「文書結合」や、文書の「別名保存」、ロゴやすかしなどを追加する「イメージ合成」など、さまざまな編集が可能です。

#### ■ボックスを利用して文書を開覧し、出力・編集



ボックス内の文書は本体パネルだけでなく、リモートUIにより、ネットワーク上のPCからも操作可能



# MANAGEMENT

## 1,000部門に分けた出力制限が可能な「部門別ID管理機能」

部門別IDと暗証番号の発行により、使用設定を部署・プロジェクトなどの部門別に管理する機能がさらに充実。最大で1,000部門まで、コピー、スキャン、プリントそれぞれの枚数制限をかけることが可能です。登録したIDごとに出力枚数の管理が可能のため、各ユーザーの使用頻度を容易に把握することができます。進化した部門別ID管理機能には、出力コストの適性管理を可能にする、きめ細かなマネジメント機能が備えられています。

## きめ細かく効率的な管理が行える「カードリーダー」

オプションのカードリーダー・C1を装着すれば、カードを使ったよりスマートな部門別ID管理の運用が可能になります。コピーとプリントを、別々のカードで管理することも可能です。最大1,000部門の出力を、よりきめ細かくより効率的に管理することができます。



カードリーダー・C1

## ユーザー名とパスワードによる個人認証が可能

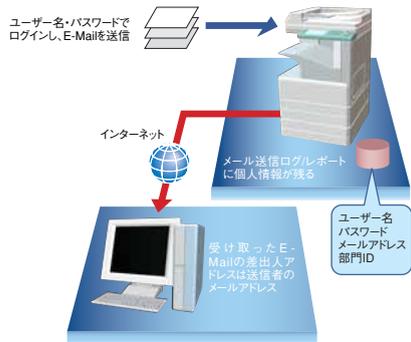
本体にユーザーIDとパスワードを登録することによって、個人認証を行うことができます。たとえば、E-Mailで文書を送る際には通信管理レポートに送信時間と送信者のユーザー名が残るため、よりきめ細かく管理が可能になります。また、送信したE-Mailには、自動的に送信者のメールアドレスが付加されます。個人認証の方法はSDLとSSOのどちらかを選択、またはSDLとSSOの両方の機能を用いたユーザー認証が可能です。



個人認証画面

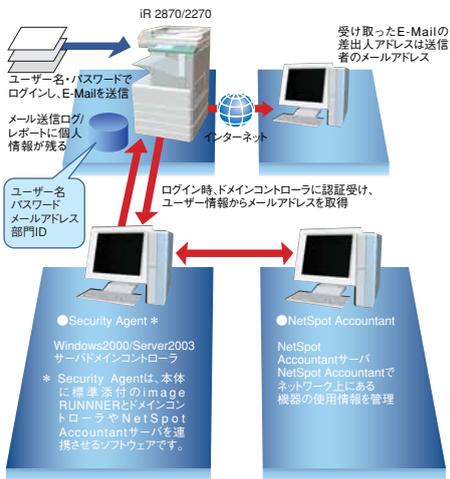
## SDL (Simple Device Login)

iR 2870/2270本体のみで認証を行います。本体内に認証用ディレクトリを作成し、記録されている情報と入力された情報を照合して個人認証を行います。SDLでは、機器を管理するために、部門別IDを利用することができます。



## SSO (Single Sign On)

ログイン時に、Windows2000/Server2003ドメインコントローラを自動的に参照して認証を行います。ユーザー情報はドメインコントローラ側で管理しているため、他のネットワークリソースを含めた一元的なユーザー管理が可能です。



## ICカード\*認証

SSO/SDL利用時にICカードを利用したユーザー認証が可能です。カードとPIN (暗証番号) を併用することで、他ユーザーへのなりすましなども防止できます。 \* オプション

## Webブラウザを利用して簡単に管理できる「リモートUI」

ネットワーク上のパソコンから使用状況の確認が手軽に行えるリモートUIによる管理機能を標準装備。ジョブの操作、機器の各種設定、宛先表などの編集もWebブラウザを利用してリモートコントロールできます。パソコンのキーボードが使えるので、文字入力の多い宛先表の登録作業も、より迅速かつ快適に処理できます。リモートUIによる管理の一元化で、管理業務の最適化を推進します。



リモートUI

## 本体の遠隔操作を可能にする「リモートオペレーション機能」\*1

リモートオペレーション機能により、本体に原稿をセットするだけで設定・操作\*2を同一ネットワーク上のパソコンから行うことができます。複雑な設定の場合に、システム管理者が遠隔操作するなど、さまざまな用途が広がります。

\*1 オプションの「リモートオペレーションキット・A1」が必要です。  
\*2 操作中に別のユーザーが割り込んだ場合に設定内容が変わることがあります。  
※ Windows 2000/XPのみ対応。



リモートオペレーション

## 管理データを自動/手動で配布「機器情報配信機能」

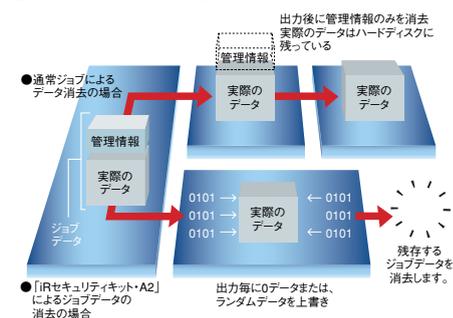
1台のiR 2870/2270がリファレンス機となり、指定されたその他の機種へアドレス帳や転送設定、定型業務ボタンなどの管理データを自動または手動で配信。社内に複数台のマシンを保有する場合に、設定の手間を大幅に軽減します。

## ジョブデータを自動消去する「iRセキュリティキット・A2」\*

さまざまなジョブで本体内に一時保存されるデータを、ジョブの終了と同時に完全消去するiRセキュリティキット・A2。ハードディスク内に生成されるジョブのテンポラリーデータを、ジョブ終了と同時に自動的に完全消去します。企業のセキュリティポリシーにあわせて「Null (0データ1回上書き)」「ランダムデータ1回上書き」「ランダムデータ3回上書き」の3タイプの消去方法から選択可能。重要なドキュメント情報を確実に守ることができます。

\* オプション。別途「セキュリティ拡張ボード (USB)・B1」などが必要です。

## 「iRセキュリティキット・A2」によるジョブデータの消去



## ハードディスクのデータをガード「HDD暗号化機能」\*

ボックス機能やFAX機能などで本体ハードディスク内に原稿データを蓄積する際に、このデータを自動的に暗号化することでデータ漏洩を防止します。

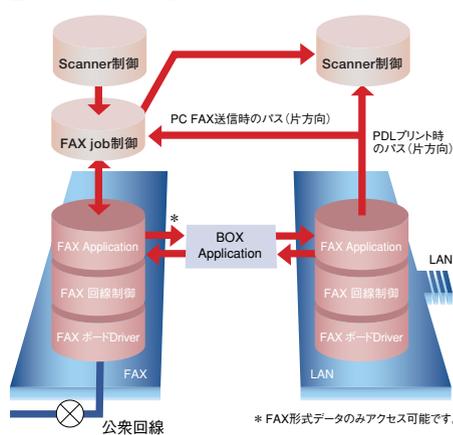
\* オプションのFAX機能拡張が必要です。

## 外部からの不正アクセスをしっかりとブロック

外部との接点となるFAXやネットワークは、不正アクセスの入り口になりやすい部分です。iR 2870/2270のFAX機能\*は、画像以外の情報は破棄されるのでプログラムなどを実行することはできません。また、ネットワークについても、必要なプロトコルのみを使用するデータ転送や、ネットワークアプリケーションで使用するポートの制限、IPアドレスによる接続制限など、多彩なセキュリティ対策で、外部からの不正アクセスをしっかりとブロックします。

\* オプションのFAX機能拡張が必要です。

## iR 2870/2270の機能制御



\* FAX形式データのみアクセス可能です。

## アドレス帳の編集をパソコンから手軽に行える「iR宛先編集ツール」\* \*別売

# WEB

## ウェブブラウザ\*1の搭載で、ネット上のサイトの閲覧や直接プリントが可能\*1

iR 2870/2270本体内にウェブブラウザを搭載することで、インターネットまたはイントラネット上のサイトを閲覧\*1することができます。さらにサイト内にあるPDFデータの表示\*2や出力\*3も可能となります。

\*1 オプションの「ウェブブラウザ拡張キット・A1」などが必要です。  
\*2 一部表示や出力のできないコンテンツ及びデータがあります。  
\*3 オプションの「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・A1」「ダイレクトプリント拡張キット・A1」などが必要です。



標準画面表示

# MEAP

## 大きな可能性を秘めた複合機のオープンプラットフォーム

デジタル複合機の機能拡張を実現する新たなアプリケーションプラットフォーム、MEAP。ソフトウェア\*の追加により、機能の追加や拡張が行える新発想のテクノロジーです。

\* オプション



■本体基本仕様/コピー機能		
名称	iR 2870/2870F	iR 2270/2270F
形式	デスクトップタイプ	
解像度	読み取り 600dpi×600dpi 書き込み 1200dpi相当×600dpi (主走査×副走査)	
階調数	256階調	
複写原稿	シート、ブック原稿、立体物(2kgまで)	
複写サイズ	用紙サイズ A3, B4, A4, B5, A5, 官製はがき(はがきは手差し)、両面時A3~A5 画像欠け幅 全周2.5mm (B4以上は後端3.5mm)	
ウォームアップタイム	30秒以下(室温20度)*1	
ファーストコピータイム*2	4.9秒以下(A4ヨコ、等倍、最上段カセット)	
連続複写速度	A3 14枚/分 B4 13枚/分 A4 28枚/分 B5 27枚/分	14枚/分 13枚/分 22枚/分 22枚/分
複写倍率	定型 1:1±0.5%、1.15、1.22、1.41、2.00、4.00、8.00、0.86、0.81、0.70、0.61、0.50、0.25 ズーム 25~400% (1%刻み)	
給紙方式/給紙容量	カセット 650枚×2+650枚×2 (2段カセットベディスタル*3) (64g/㎡紙) 手差し 50枚(連続給紙可能) デッキ 3,000枚(サイドバー・デッキ・V1*3)	
連続複写枚数	1~999枚	
電源	AC100V 15A 50Hz/60Hz共通	
最大消費電力	1.35kW以下	
エネルギー消費効率	16wh/h*4	19wh/h*4
大きさ	iR 2870/2270F:565mm(幅)×700mm(奥行)×764mm(高さ) iR 2870F/2270F:565mm(幅)×700mm(奥行)×886mm(高さ)	
質量	iR 2870/2270F:約74kg iR 2870F/2270F:約83kg	
機械占有寸法	862mm(幅)×700mm(奥行)(手差しトレイを伸ばした状態)	
メモリ容量	RAM 標準:256MB(最大:512MB) HD 20GB	
付加機能	自動用紙選択、オートカセットチェンジ、オートクリア、両面、連続読込、表紙/合紙、縮小レイアウト、移動、とじしろ、枠消し、鏡像、ネガポジ反転、製本、ページ印字、ネットワーク重連コピー、リモートコピー、イメージリポート、OHP中差し、スタンプ印字、日付印字、拡張ナンバリング、機密印字 等	

\*1 初期画面をロゴ認証に設定した場合は、アプリケーションの起動時間が付加されます \*2 機内温度14度以上、原稿がガラスからビシして、センター非排紙時 \*3 オプション \*4 標準モデルの数値、Fモジュールはエネルギー消費効率測定の対象外

■自動両面原稿送り装置の仕様 [iR 2870F/2270Fに標準装備 iR 2870/2270はオプション]		
原稿送り装置の種類	DADF-N1	
原稿サイズの種類	サイズ	A3, B4, A4, A4R, B5, B5R, A5, A5R, B6
	原稿坪量	片面原稿:42g/㎡~128g/㎡、両面原稿:50g/㎡~128g/㎡
原稿の収納可能枚数	50枚	
原稿交換速度	28枚/分(A4ヨコ)	22枚/分(A4ヨコ)

■LIPS LXプリンタ機能の仕様 [iR 2870F/2270Fに標準装備 iR 2870/2270はオプション]		
名称	LIPS LXプリンタ&スキャナキット・A1	
形式	内蔵型	
プリントサイズ	コピー仕様にする	
連続プリント速度	コピー仕様にする	
解像度	データ処理 600dpi プリント 2400dpi相当×600dpi	
ページ記述言語	LIPS LX	
対応プロトコル	TCP/IP (LPD/Port9100/IPPP/SMB/FTP)、IPX/SPX (NDS, Bindery, NDPS, iPrint)、AppleTalk (PAP)	
対応OS	Windows 2000/XP/Server 2003, Mac OS X 10.1.5以降	
内蔵フロント	標準 オプション	なし なし
インターフェース	100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)、USB2.0 (High-Speed)	
CPU	本体CPUを使用	
搭載メモリ	標準 オプション	本体メモリを使用 -
画像欠け幅	全周5.0mm/2.5mm (B4以上は後端3.5mm) プリンタドライバにて選択可能	
付加機能	標準 オプション	BMLinkS TIFFダイレクトプリント/PDFダイレクトプリント*1

\*1 ダイレクトプリント拡張キット・A1など拡張時

■LIPS Vプリンタ機能の仕様 [オプション]		
名称	LIPS V拡張キット・A1	
形式	内蔵型	
プリントサイズ	コピー仕様にする	
連続プリント速度	コピー仕様にする	
解像度	データ処理 600dpi (ファインモード)/300dpi (クイックモード) プリント 2400dpi相当×600dpi (ファインモード)/1200dpi相当×600dpi (クイックモード)	
ページ記述言語	LIPS V (LIPS LX, LIPS IV, LIPS III, LIPS II)	
対応プロトコル	TCP/IP (LPD/Port9100/IPPP/SMB/FTP)、IPX/SPX (NDS, Bindery, NDPS, iPrint)、AppleTalk (PAP)	
対応OS	Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP/Server 2003 Mac OS 8.6以降、Mac OS X 10.1.5以降	
内蔵フロント	標準 オプション	平成朝明体W3、平成角ゴシック体W5、丸ゴシック体、Courier/Swiss/Dutch/Symbol 歌全文4書体13セット、バーコード(CODE39、NW-7、JAN、郵便バーコード、OCRフォント)
エミュレーション	標準 オプション	ESC/P、IBM5577、HP-7550B、N201 なし
インターフェース	100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)、USB2.0 (High-Speed)	
CPU	本体CPUを使用	
搭載メモリ	標準 オプション	本体メモリを使用 -
画像欠け幅	全周5.0mm/2.5mm (B4以上は後端3.5mm) プリンタドライバにて選択可能	

※製品改良のため予告なく変更を行うことがあります。記載の内容は2006年7月現在のものです。  
●記載の価格には感光体、消耗品類の価格及び消費税は含まれておりません。本体ならびに関連する消耗品、サービス業務などにつきましては、別途消費費を申し受けますので御了承願います。  
●別途保守サービスが必要でです。料金方式、用紙などの価格の詳細については担当セールスにお問い合わせください。  
●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年です。(補修用性能部とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)  
●Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。  
●Macintosh、Mac、AppleTalkは米国アップルコンピュータ社の商標です。

●Adobe、PostScript、PostScript3及びPostScriptロコは、米国Adobe Systems社の商標です。  
●IPX/SPXは米国Novell Inc.の米国における商標です。  
●Canon、Canonロゴ、imageRUNNER、Satera、NetSpot、imageWAREはキヤノン株式会社の登録商標です。  
●BMLinkSは、社団法人ビジネス機械情報システム産業協会(JBMAI)の商標です。  
●Felicaはソニー株式会社の登録商標です。  
●Mifareはフィリップスエレクトロニクス社の登録商標です。  
●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。  
●本カタログ内のコピーサンプルは実際のプリントアウトとは異なります。  
●本カタログ内の画面は、ハメコミ合成です。  
このカタログは、エコマーク認定の再生紙を使用しています。

■Pullスキャン機能の仕様 [iR 2870F/2270Fに標準装備 iR 2870/2270はオプション]		
名称	LIPS LXプリンタ&スキャナキット・A1	
形式	白黒スキャナ	
最大原稿読み取りサイズ	コピー仕様にする	
読み取り解像度(主走査×副走査)	150、200、300、400、600dpi (150dpi~600dpiまで1dpi単位の設定可能)	
原稿読み取り速度(A4ヨコ、300dpi)	45枚/分	
インターフェース	100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)	
対応プロトコル	TCP/IP	
対応OS	Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP/Server 2003	
ドライバ	TWAIN準拠	
ドライバ動作環境	RAM容量	Windows 98/Me (最低16MB以上、推奨32MB以上) Windows NT4.0 (SP3以降)/2000 (最低32MB以上、推奨48MB以上) Windows XP (最低96MB以上、推奨128MB以上) Windows Server 2003 (最低128MB以上、推奨256MB以上)
	HD容量	100MB以上の空き容量
	表示解像度	最低640×480ドット以上、推奨800×600ドット以上
画像モード	白黒(2値)、中間調(誤差拡散)	

■スーパーG3FAX機能の仕様 [iR 2870F/2270Fに標準装備 iR 2870/2270はオプション マルチポートFAXボード・D1はオプション]		
名称	スーパーG3FAXボード・Q1 マルチポートFAXボード・D1 (2回線ボード)	
適用回線	一般加入電話回線(PSTN×1)、ファクシミリ通信網(Fネット)*1	
走査線密度	標準モード:8dot/mm×3.85ライン/mm ファインモード:8dot/mm×7.7ライン/mm スーパーファインモード:8dot/mm×15.4ライン/mm ウルトラファインモード:16dot/mm×15.4ライン/mm	
通信速度	SuperG3:33.6kbps G3:14.4kbps	
符号化方式	MH、MR、MMR、JBIG	
通信モード	SuperG3、G3	
最大送信原稿サイズ	A3 (297mm×420mm)	
記録紙サイズ	A3, B4, A4, B5, A5	
電送時間	約2.8秒(A4:自社原稿 標準モード ECM (MMR) 送信時)	
付加機能	ワンタッチボタン(200件*2)、宛先表(1600件*2) 同報送信(最大256宛先)、通信予約(最大64ジョブ*3)、FAXボックス、メモリバックアップ、手動受信 等	

\*1 マルチポートFAXボードは2回線 \*2 ワンタッチ及び宛先表は、ファイル送信/メール送信などの宛先表と共通です。 \*3 予約ジョブ宛先数の上限は512宛先

■G4FAX機能の仕様 [オプション]		
名称	G4 FAXボード・D1	
適用回線	ISDN	
走査線密度	標準モード:200×100dpi (G4)、8dot/mm×3.85ライン/mm (G3) ファインモード:200×200dpi (G4)、8dot/mm×7.7ライン/mm (G3) スーパーファインモード:8dot/mm×15.4ライン/mm (G3) ウルトラファインモード:400×400dpi (G4)、16dot/mm×15.4ライン/mm (G3)	
通信速度	G4:64kbps SuperG3:33.6kbps G3:14.4kbps	
符号化方式	MH、MR、MMR、JBIG	
通信モード	G4、SuperG3、G3	
送信原稿サイズ	A3 (297mm×420mm)	
記録紙サイズ	A3, B4, A4, B5, A5	
電送時間	約1.8秒(A4:自社原稿 ファインモード JBIG送信時)	
備考	ワンタッチボタン:200件、宛先表:1600件、同報送信:最大256宛先、通信予約:最大64ジョブ	

\* ワンタッチ及び宛先表は、ファイル送信/メール送信などの宛先表と共通です。

■Pushスキャン機能の仕様 [オプション]		
名称	SEND拡張キット・E1	
形式	白黒スキャナ	
最大原稿読み取りサイズ	コピー仕様にする	
読み取り解像度(主走査×副走査)	100×100dpi、200×200dpi、200×100dpi、200×400dpi、300×300dpi、400×400dpi、600×600dpi	
原稿読み取り速度(A4ヨコ、300dpi)	45枚/分	
インターフェース	100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)	
対応プロトコル	SMB (TCP/IP)、FTP (TCP/IP)、SMTP (TCP/IP)*1、NCP (IPX) Windows 98/Me/NT4.0 (SP6a以降)/XP/2000 Server/2000 Professional/Server 2003 (SP1以降) Microsoft Internet Information Server Version 4.0/5.0/5.1 日本語Solaris Version2.6以降、Novell NetWare3.2/4.1/4.2/5U/5.1J/6J/6.5J、Mac OS X、Red Hat Linux7.2	
出力フォーマット	TIFF (マルチページ/シングルページ)、PDF (マルチページ/シングルページ)	
画像モード	文字、文字/写真(誤差拡散)、写真(誤差拡散)	
付加機能(オプション)	暗号化PDF生成機能、サーチャブルPDF生成機能(OCR)	

\*1 SMTP認証及びSMTP送信時の暗号化(SSL)通信に対応しています。

■インターネットFAX/イントラネットFAX機能の仕様 [オプション]		
通信プロトコル	インターネットFAX イントラネットFAX	SMTP (送信)/POP3 (受信)*1 SMTP (受信)
通信モード	Simpleモード、Fullモード (W-NET FAX準拠)	
通信可能用紙サイズ	A3, B4, A4, A3, B4は相手先設定により可能	
解像度	200×100dpi、200×200dpi、200×400dpi*2、300×300dpi*2、400×400dpi*2、600×600dpi*2	
対応メールサーバ	Microsoft Exchange Server5.5 (SP2)、Sendmail8.11.2、Lotus Domino R4.6/R5	

\*1 SMTP認証やPOP before SMTP及び、SMTP/POP通信時の暗号化(SSL)通信に対応しています。 \*2 相手先設定(受信機能力設定)により可能

iR 2870 ..... 本体標準価格 980,000円 (税別)  
iR 2870F ..... 本体標準価格 1,330,000円 (税別)  
iR 2270 ..... 本体標準価格 880,000円 (税別)  
iR 2270F ..... 本体標準価格 1,230,000円 (税別)



キヤノングループは総力を上げて、お客様にご満足いく、愛される製品づくり・販売・サービス活動を展開しております。

**製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。**


canon.jp/imagerunner


050-555-90052

受付時間<平日> 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土・日・祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)  
 ※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9626をご利用ください。  
 ※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

**安全にお使いいただくために**

- ご使用前に取り扱い、説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源・電圧でお使いください。
- アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電するおそれがあります。



**●お求めは信用のある当店で**